

「みんなちがって、それぞれ大切」

をカタチに



「性教育」＝「性行為について教えること」
と思いませんか？

教え始める
タイミングが分からない

どう説明したらいいか
分からない

教育できる自信がない

子どもと性について
話をしづらい



※株式会社ネクストビート
「キズナメディア」による
子育て世代の性教育の実態調査 参照

実は、性教育とは

「自分も他者も大切に！」と伝えること

「性」と
「生きる権利」を
守ることが性教育の目的です



いろいろあるんだね！

でも、何から伝えよう・・・？

※国際セクシュアリティ教育ガイダンス
—科学的根拠に基づいたアプローチ（改訂版）ユネスコ【編】参照



まずはこういうことから伝えよう

世界にはいろいろな人がいること

- 性別・国籍・人種・文化・セクシャリティなどを伝える



日常的にコミュニケーションをとること

- 「愛している」「からだを大事にね」など相手を大切に思っていることを言葉でしめす。愛情を態度にあらわす



助けを求められる環境があること

- 「何でも気軽に話してね」などと伝える



自分や他者の気持ちを大切にすること

- 自分の気持ちを確認する。相手の気持ちを聞く。体に触れたりキスをしたりするときには必ず「同意」があるか確認する



伝えることで...

※国際セクシュアリティ教育ガイダンス
—科学的根拠に基づいたアプローチ
(改訂版) ユネスコ【編】参照

「自分は愛されている」という実感が、
自分を大切にしようと思う心を育てます

嫌なことを嫌と言ってもいいのだと思い、
自らの意思で性行動を選択・決定できる

望まない性行為やデートDVなどから「自分」を守る
性行為を無理強いしない・「他者」をいたわることにつながる

性教育で

「自分も他者も大切に」と伝えてみませんか？

発行：スマートウェルネスコミュニティ協議会

武蔵野大学は、サポーターとして健幸アンバサダーの取り組みを応援しています。

世界の幸せをカタチにする。
Creating happy, appropriate, and better

MU
Musashino University
武蔵野大学



本資料は、スマートウェルネスコミュニティ (SWC) 協議会が認証しています。



通信の説明動画を見ることが出来ます
(会員の方のみ)



公式LINE
登録をお願いします